

製品別比較表

2025 年 4 月改訂

製品名	シメチジン錠 200 mg「ツルハラ」	タガメット錠 200 mg
販売会社名	鶴原製薬株式会社	
薬価	5.90 円 / 錠	8.90 円 / 錠
薬効分類名	消化性潰瘍用剤 / 232	
組成	1 錠中シメチジン 200mg 含有	
性状	白色～微黄白色のフィルムコート錠 識別記号：TSU380 直径：約8.5mm 厚さ：約4.9mm 質量：約23.0mg	白色～微黄白色のフィルムコート錠 直径：約8.7mm 厚さ：約4.1mm 重さ：約23.1mg
添加物	結晶セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ラウリル硫酸ナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、 <u>軽質無水ケイ酸</u> 、ヒプロメロース、マクロゴール6000、 <u>タルク</u> 、酸化チタン、 <u>ミツロウ</u>	ヒドロキシプロピルセルロース、結晶セルロース、クロスカルメロースナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、マクロゴール6000、酸化チタン、カルナウバロウ
効能・効果	●胃潰瘍、十二指腸潰瘍 ●吻合部潰瘍、Zollinger-Ellison症候群、逆流性食道炎、上部消化管出血（消化性潰瘍、急性ストレス潰瘍、出血性胃炎による） ●下記疾患の胃粘膜病変（びらん、出血、発赤、浮腫）の改善 急性胃炎、慢性胃炎の急性増悪期	
用法・用量	胃潰瘍、十二指腸潰瘍 通常、成人にはシメチジンとして1日800mgを2回（朝食後及び就寝前）に分割して経口投与する。また、1日量を4回（毎食後及び就寝前）に分割もしくは1回（就寝前）投与することもできる。なお、年齢・症状により適宜増減する。 吻合部潰瘍、Zollinger-Ellison症候群、逆流性食道炎、上部消化管出血（消化性潰瘍、急性ストレス潰瘍、出血性胃炎による） 通常、成人にはシメチジンとして1日800mgを2回（朝食後及び就寝前）に分割して経口投与する。また、1日量を4回（毎食後及び就寝前）に分割して投与することもできる。なお、年齢・症状により適宜増減する。ただし、上部消化管出血の場合には、通常注射剤で治療を開始し、内服可能となった後は経口投与に切り替える。 下記疾患の胃粘膜病変（びらん、出血、発赤、浮腫）の改善 急性胃炎、慢性胃炎の急性増悪期 通常、成人にはシメチジンとして1日400mgを2回（朝食後及び就寝前）に分割して経口投与する。また、1日量を1回（就寝前）投与することもできる。なお、年齢・症状により適宜増減する。	
標準製剤との同等性		
シメチジン錠 200mg「ツルハラ」あるいは標準製剤（タガメット錠 200 mg）をクロスオーバー法により、それぞれ1錠（シメチジンとして 200mg）を健康成人男子に絶食後単回経口投与して全血中未変化体濃度を測定し、得られた薬物動態パラメータ（AUC、Cmax）について 90%信頼区間法にて統計解析を行った結果、log(0.8)～log(1.25)の範囲内であり、両剤の生物学的同等性が確認された。		
		